

## 第11回 箕面市地域公共交通活性化協議会 会議録

### 1. 日 時

平成23年5月31日(火) 午前10時00分～午前10時45分

### 2. 場 所

箕面市役所 委員会室

### 3. 出席者

#### (会 長)

・箕面市副市長 伊藤哲夫

#### (副会長)

・箕面市地域創造部専任理事 広瀬幸平

・大阪大学大学院工学研究科教授 新田保次

#### (委 員)

・大阪大学大学院工学研究科助教 猪井博登

・阪急電鉄株式会社都市交通事業本部都市交通計画部長 上村正美

・阪急バス株式会社取締役自動車事業部長 西山 哲

(代理出席)自動車事業部副部長 野津俊明

・阪急バス労働組合副執行委員長 勝 正雄

・みのおの交通を考える会 永田よう子

・粟生第二住宅自治会副会長 松本暁美

・自転車道ネットワーク公募市民 松木 亮

・分科会の副分科会長 井上 整

・大阪船場繊維卸商団地協同組合専務理事 工藤寛士

・共同企業体SSOK組合管理本部長 横山吉広

(代理出席)管理本部顧問 淵上信夫

・東急不動産SCマネジメント株式会社箕面マーケットパークイワ総支配人 滝川隆文

・株式会社ビバーレコードビバーワールド 箕面船場統括マネージャー 米津秀春

(代理出席)Bb 箕面船場店 店長代理 横木昌平

・学校法人大阪青山学園事務部経理課長 福田貴夫

・国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局首席運輸企画専門官(総務企画) 高橋眞一

・国土交通省近畿運輸局大阪運輸支局首席運輸企画専門官(輸送) 井上景之

・大阪府都市整備部交通道路室参事 藪内生死

・大阪府池田土木事務所維持管理課長 山本公一

・箕面市みどりまちづくり部長 山田 学

・大阪府箕面警察署交通課長 門中基次

・箕面市健康福祉部長 小野啓輔

・箕面市地域創造部長 小泉正己

・国土交通省近畿運輸局企画観光部交通企画課長 浪越祐介(オザバー)

(欠席)

- ・大阪大学大学院工学研究科准教授 松村暢彦
- ・社団法人大阪タクシー協会常務理事 井田信雄
- ・街づくり支援センターみのお 清田栄紀
- ・箕面商工会議所専務理事 松出未生
- ・有限会社箕面自動車教習所取締役総務部長 桐村敏昭
- ・国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所管理第二課長 河合良治
- ・箕面市市長政策室長 具田利男
- ・箕面市教育委員会事務局教育次長 中井勝次
- ・国土交通省近畿運輸局自動車交通部旅客第一課長 阪部光雄(ワザバー)

以上、委員32名のうち24名出席、オブザーバー1名欠席。

#### 4. 議題

- (1) 規約等の改正について
- (2) 平成22年度実証運行の状況について
- (3) 平成22年度事業報告及び収支決算について
- (4) 平成23年度収支予算の変更について
- (5) 運行見直し(素案)の説明会の結果及びパブリックコメントの実施状況について
- (6) その他
  - ・第10回協議会指摘事項について

#### 5. 議事要旨

- (1) 規約等の改正について
  - 【原案どおり承認する。】
  - 【意見・質疑なし。】
- (2) 平成22年度実証運行の状況について
  - 【報告どおり承認する。】
  - 【意見・質疑応答は次のとおり。】

遅延対策以外でも臨時便が使えるのか。

臨時便は、渋滞などによる遅延や事故等の対応策としてのものである。

止々呂美や森町に利用促進の一環として、走行することを検討していただきたい。また、予備車両を使用してもよいのか。

止々呂美での冬期マラソンの際に、送迎バスとしてはどうか。

利用促進として、環境学習での活用、箕面まつりや止々呂美のマラソンへの送迎での活用などを阪急バスと協議し、検討していく。

運行時間外での対応、また運行時間内であっても何らかの工夫をしたうえで、阪急バスとの協議の上できる限りの対応をしていく。

5月からの軽微な見直し運行ダイヤの効果を教えてほしい。

詳細なデータではないが、5月以降の運行は定刻に近い運行ができる事が多くなっている。土日の夕方の渋滞についても時間の調整ができるため運転士、また、利用者からも好評で

ある。

利用者は、概算ではあるが、平均で見直し前より 20 人 / 日程度減少している。これは見直し前の最終便の利用者数と同程度である。ただし、運行経費が減少したため、収支率は数%向上している。

デジタルサイネージによるバス運行情報の提供の効果を教えてほしい。

利用者からは、待ち時間がわかって利用しやすくなったという意見を頂いている。

3月の収入で、回数券の販売数が増えているのはなぜか。

オレンジゆずるバスの定期券、回数券購入、または降車時に発行される乗車証明券 10 枚集めるとオレンジゆずるバスのプルバックカー付ボールペンをプレゼントするイベント・キャンペーンを実施しており、その効果だと考えられる。

3月に回数券販売数が増えているなら、4、5月は販売数、売り上げは減るのか。

少しずつ減るかと考えているが、キャンペーンを延長し、8月末まで実施する予定で、販売数増を期待している。

### (3) 平成22年度事業報告及び収支決算について

【原案どおり承認する。】

【意見・質疑なし。】

### (4) 平成23年度収支予算の変更について

【原案どおり承認する。】

【意見・質疑応答は次のとおり。】

国の交付金が大地震の影響で減額内示になっているが、どの程度減額したのか。

当初、総事業費 1 億 1800 万円、そのうち 6490 万円を国費（社会資本整備総合交付金）で歳入予定だったが、それが約 65% となり、2000 万円程度の減額となっている。

地域公共交通確保維持改善事業費補助金で、1000 万円程度は確保できたが、差額 1000 万円が不足している状況であり、今後、他の補助金を活用する可能性の検討や、またオレンジゆずるバス自体の収入を増加させるよう利用促進を行う。

支出について、前年度 1 億 2400 万円、今年度 1 億 3800 万円への増額の理由はなにか。

前年度は 7 ヶ月分で、今年度は 12 ヶ月分の経費となり、また前年度はバス停の設置など、初期投資が必要であったことなどからこのような予算状況となっている。

### (5) 運行見直し（素案）の説明会の結果及びパブリックコメントの実施状況について

【報告どおり承認する。】

【意見・質疑応答は次のとおり。】

説明会に参加したが、例えば物理的に運行不可であるとか、状況が市民にはわからないので、納得できるようにしっかりと説明してほしい。

これまでも、例えば西部南の逆まわりの要望なども、道路状況などから運行できないなど、市民の方への説明は行っている。今後も引き続き、説明を行っていく。

### (6) その他（第10回協議会指摘事項について 他）

【原案どおり承認する。】

【意見・質疑応答は次のとおり。】

「箕面の交通を考える会」で「オレンジゆずるバス活用講座！オレンジゆずるバスって便利?!」というシンポジウムを開催予定である。是非参加してほしい。

〔日時〕 6月25（土）午後2時10分～4時

〔場所〕 みのお市民活動センター（かやの中央）

以上